

ChatGPTでAI関連仮想通貨が急騰、マイクロソフト100億ドル追加出資へ

原文:

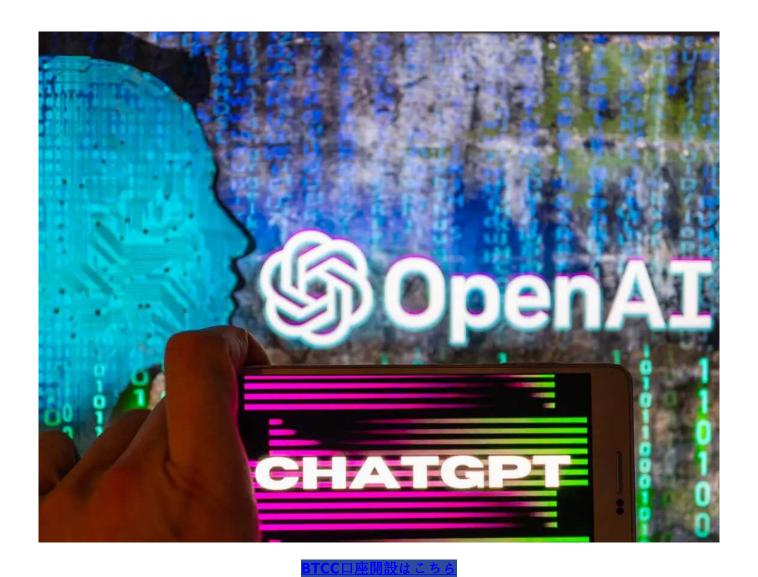
 $\frac{https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/chatgpt-drives-ai-concept-coin-to-soar-380-microsoft-intends-to-invest-10-billion-magnesium-in-openai$

OpenAIが開発したチャットボット「ChatGPT」は、昨年11月末の発売以来大ヒットしており、2019年にOpenAIに10億ドルを出資したテクノロジー大手マイクロソフトは100億ドル追加出資したと、先週ロイターが報じた。

【関連記事】

ChatGPTとは?始め方やアカウント登録・使い方を解説

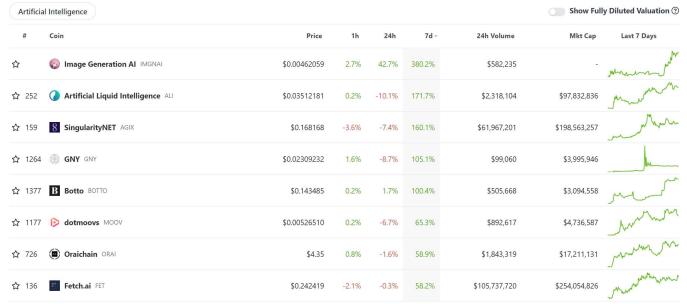
ChatGPTとはどんなもの? 今話題のチャットボットAIを解説



AI関連の仮想通貨銘柄が軒並み高騰

CoinGeckoのデータによると、先週のマイクロソフトがOpenAlへの投資を拡大するというニュースが発表された以降、Al(人工知能)関連の仮想通貨銘柄は軒並み急騰し、5つのAl関連銘柄が100%以上の上昇を記録し、他の7つのAl関連銘柄が20%~65%上昇した。

アニメーションによるAI画像生成プロジェクト「Image Generation AI(ImgnAI)」が380. 2% と最も上昇し、その他100%以上上昇したAIコンセプトコイン(AI関連の仮想通貨銘柄)は、「Artificial Liquid Intelligence(ALI)」が171.7%、「SingularityNET(AGIX)」が160.1%、GNYが105.1%、Bottoが100.4%となっている。



出典: CoinGecko

多くのAI関連銘柄は比較的流動性の低い仮想通貨であり、価格を押し上げるには多くの流動性を必要としないことを意味する。最も流動性の高いAI関連銘柄は、時価総額ランキングの136位にある仮想通貨Fetch.ai(FET)であり、過去24時間でFETの取引高は1億500万ドルとなり、この1週間で58.2%の上昇を記録した。

先週上昇したAI関連仮想通貨銘柄は、ガバナンストークンの典型的な展望を超える長期的な実行可能性をまだ証明していない。これらのプロジェクトのトークンがどの程度AI技術と結びついているかは、基礎となるプロトコル自体がAI技術を使用している可能性はあるものの、完全には明らかではありません。



Google Playで手に入れようApp Storeからダウンロード日本ユーザー様限定特典(10,055USDTギフトパック)<<<</td>

ドラゴンフライ・キャピタル、AIと仮想通貨の組み合わせに強気

Dragonfly Capital (ドラゴンフライ・キャピタル)のマネージングパートナーであるHaseeb Qureshi氏は以前、「特にソフトウェアやロボット、自動運転車が人間の介入なしにお金を使うようになることに伴い、仮想通貨はAIの大規模な導入に重要な役割を果たす可能性がある」とツイートしている。

/6 You don't need permission from Bitcoin or Ethereum to use crypto. Legal frameworks will struggle to keep up with the advances in AI, but crypto will be there waiting for it.

Is this good? Is it bad? It's hard to say. But you should be prepared for an explosive combination.

- Haseeb > (@hosseeb) <u>January 9, 2023</u>

AIがなぜお金を必要とするのかという質問に対して、ChatGPTは「人間が生活水準を維持・向上させるためにお金を使うのと同じょうに、自らのメンテナンスやアップグレードのためにお金を払う」など、さまざまな理由が考えられると回答している。

ChatGPTや仮想通貨などに関してもっと知りたい方は、BTCCのホームページをご参考ください。

BTCCは、イギリスのロンドンに本部を置く<u>仮想通貨取引所</u>です。2011年6月に設立され、世界110以上の国と地域でサービスを提供しています。

ビジョンとして、「信頼ができる仮想通貨取引を誰もが簡単に利用できること」を掲げており、運営12年以来一度もセキュリティ事件を起こしていません。世界で最も長い歴史と安心のセキュリティを備えるBTCCは、信頼できる取引所だと言えるでしょう。

BTCCは現在、ゴールド・シルバーなどの人気コモディティや、Apple、Meta、Microsoftなどの米株を初めとするトークン化株式の先物商品を含む50種類以上の仮想通貨銘柄を取り扱っており、最大150倍のレバレッジ提供が可能です。

また、BTCCは高い流動性を誇っているため、仮想通貨市場において急騰・急落の相場が訪れたときにも一瞬で注文が通り、わずか1秒で300BTCの注文が可能なシステムを構築しています。

極端な相場になった時でもすぐに注文が通るほど取引板が厚くて、取引板では「 $Bid\ 1$ (売値)」と「 $Ask\ 1$ (買値)」は最大200BTCの注文、取引板の注文を合わせて最大1000BTCの注文が可能です。

さらに、スマホアプリ、Webサイトともに完全日本語対応のため、日本人にも使いやすいのが特徴です。BTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またウェブサイトやSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。

RTCC口座開設はこち

【あわせて読みたい】

ChatGPTとは?始め方やアカウント登録・使い方を解説

ChatGPTとはどんなもの? 今話題のチャットボットAlを解説

マスクネットワーク (MASK) とは?特徴や今後の見通しを解説

仮想通貨ロン(RON)とは?将来性やRONウォレットを徹底解説

GMXとは?分散型取引所GMXの特徴や使い方を徹底解説【仮想通貨】

Pi Network (パイネットワーク) はポンジスキーム? リスクを解説

仮想通貨CAW (A Hunters Dream)とは?特徴や将来性を解説

パレットトークン(PLT)とは?特徴や価格動向、将来性を解説

仮想通貨BONKとは?将来性や今後の価格予想・リスクを徹底解説

Pi Network (パイネットワーク)とは?仕組みや特徴、マイニングを解説

JASMY (ジャスミー/JMY) とは?特徴や仕組み・将来性を解説

【仮想通貨】STEPN (GST) とは?特徴や買い方・将来性を解説

仮想通貨/ビットコインFX・先物取引とは?やり方やメリット・デメリットを解説

仮想通貨・ビットコインは今後どうなる?将来性や暴落予想を徹底解説【2022年最新】

元素騎士ONLINEとは?特徴や今後の見通しを徹底解説

仮想通貨/ビットコインは儲かる? ビットコインの稼ぎ方や始め方・注意点を徹底解説

仮想通貨スパーク (Spark/FLR) とは?特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説

仮想通貨CAW (A Hunters Dream)の買い方を徹底解説

エイダコイン(カルダノ/ADA)を購入できる取引所まとめ! 手数料の比較や買い方を解説

仮想通貨/ビットコインは儲かる? ビットコインの稼ぎ方や注意点・取引所を徹底解説

スピンドル (SPINDLE/SPD) とは?特徴や今後の見通しを解説

ビットコインを換金する方法は? 現金化タイミングや注意点、おすすめ取引所

ビットコインの使い方は? 資産運用方法やリスク・活用方法

 TwitFi(ツイートファイ)とは? 始め方や稼ぎ方・注意点を解説

 仮想通貨TWTとは? 将来性や分散型ウォレットTrust Walletを解説

 STEPN (ステップン)とは? 将来性や始め方・稼ぎ方を解説

【仮想通貨】SHANTI (SHN) とは?将来性や買い方・特徴を解説

【仮想通貨】BinaryX (BNX) とは?将来性や取引所・買い方を解説

リップル(XRP)の今後は?価格予想や将来性・リップル裁判を解説

スウェットコイン (Sweatcoin) の将来性は? 価格予想や始め方・取引所

コスプレトークン(COT)とは?将来性や買い方、価格チャートを解説

STEPN (GMT/GST) とは? 今後の将来性や買い方【仮想通貨】

喧嘩道(ケンカメタバース)とは?ケンカコインの買い方を解説

ディープコイン (DEP) とは? 今後の将来性や価格推移を徹底解説

仮想通貨シンボル (XYM) とは? 将来性や今後の価格予想を解説

【仮想通貨】ASTAR(アスター/ASTR)とは?特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説